

8番 山本 研一

1. 水辺スポーツ公園パークゴルフ場並びに公園管理センターの施設整備を問う

水辺スポーツ公園パークゴルフ場は1994年に開設以来、町内はもとより近隣自治体も含め、大変多くの方々がパークゴルフを楽しむ、地域住民の憩いの場として、また、高齢者の健康保持増進にも大きく寄与していると言える。

利用者も年を追うごとに増加傾向にあったが、ここ10年間を見ると必ずしも右肩上がりではなく、しかも直近3年では低迷状態となり、ひと頃の勢いがなくなってきた現状だと考えられる。水辺スポーツ公園パークゴルフ場は関東で初めての歴史あるゴルフ場であり、これまで全国大会や多くの伝統ある大会が開催してきた。

しかし、開設25年が経ち、コースや施設にも改善の必要性が出て来ているのではないか。

そこで、2021年全国健康福祉祭（ねんりんピックかながわ21）のパークゴルフ会場が水辺公園パークゴルフ場に決定したのを受け、全国からお客様を迎える会場としてパークゴルフ場並びに公園管理センターの施設整備の必要性を問う。